

提出年月日： 令和元年 8 月 14 日

提案団体名： 三井住友トラスト基礎研究所

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等  
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
<p>&lt;技術&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティにおける資金調達(ファイナンス)手法の検討・研究(事例研究や提案など)。</li> <li>・特に、プロジェクトファイナンスやスマートシティ・ファンド、SIBなどのインパクト投資の可能性についての検討・研究(事例研究や提案など)。</li> </ul> <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県浜松市における同種の研究会の主催・運営。</li> <li>・静岡県浜松市における同種の検討委員会への参加。</li> </ul>	(7)その他

(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ  
 ※課題については、別紙の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ	課題の分類
<ul style="list-style-type: none"> <li>・分野横断的に様々な事業の組み合わせこそがスマートシティの特徴と考えるため、資金調達も(ア)～(サ)の全分野をカバーすることを想定する。</li> <li>・ただし、より上記技術を使いやすい分野として、特に、(イ)エネルギー、(エ)インフラ維持管理(老朽化)、(カ)健康・医療、(ク)環境の4分野が挙げられる。</li> <li>・一方、分野の分散のみならず、資金調達の観点からは、新規事業(グリーンフィールド)と既存事業(ブラウンフィールド)が組み合わせが理想的と考える。後者には、(エ)インフラ維持管理(老朽化)のような事業も含まれる。</li> </ul>	(シ)その他

(3) その他

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
PPP・インフラ投資調査部	福島 隆則	03-6430-1345	<a href="mailto:fukushima@smtri.jp">fukushima@smtri.jp</a>